

平成28年4月採用（6年目）

加藤 祐梨

令和3年4月採用（1年目）

荒居 俊也

「相談しやすく、チームワークの良い職場です！」

健康こども部健康推進課 保健師

先輩職員インタビュー

◆どんな仕事をしていますか

加藤：乳幼児健診の実施や健康相談、担当地区に出向いて新生児とお母さんの訪問、成人の方には、若年期健診や特定健診を受診された方への保健指導を行っています。幅広い世代の方への健康づくりを応援しています。

荒居：主に30代対象の若年期健康診査を受診した方に実施する個別相談の担当をしています。その他、乳幼児健康診査やコロナウイルスワクチンの集団接種会場での業務があります。

◆木更津市の保健師になろうと思った理由は何ですか

加藤：以前、看護師として働いている時に、病気になる前の予防が大切だと強く感じていました。保健師は、予防という視点で市民の健康づくりに取り組んでおり、生まれ育った木更津市の力になりたいと思い、木更津市の保健師を選びました。

荒居：前職は看護師で循環器の病棟や集中治療室で勤務をしていた経験があります。木更津市は全国と比べて心疾患による死亡率が高い現状があることから今までの経験を活かし市民の健康増進のために役立てると思い木更津市を選びました。

◆職場の雰囲気はどうか

加藤：専門職が多く、とても向上心のある職場だなと感じています。皆さん話しく、親身になって相談に乗ってくれるので、一人で悩まずに仕事に取り組んでいます。

荒居：困ったときはいつでも相談することができます。雰囲気は和気あいあいとした良い雰囲気です。

◆やりがいは何ですか

加藤：保健指導などで自身が伝えたことが市民の方の考えるきっかけになったり、実際に生活や行動を変えてみて良い変化があったことが分かった時、うれしく感じます。

荒居：健康増進のために面談や説明会などを行った際にアンケートなどで「わかりやすかった」「明日から実践していきたいです」と言ったコメント見たときにその人にとって良い情報提供ができ、よかったなと思います。

◆就職を検討されている方へメッセージをお願いします

加藤：子どもから大人まで幅広い知識が求められ、最初はわからないことが多いと思いますが、1件1件丁寧になし、ゆっくりと成長していける環境が整っています。保健師の仕事に興味がありましたら、是非一緒に働きましょう。

荒居：コロナウイルスの対応などで多忙ですが職員が一丸となって頑張っています。一緒に木更津市の健康増進のために仕事ができればと思います。また、男性保健師の方も大歓迎です！